

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	アスベスト対策事業	シート番号	02-09
担当部署名	局 危機管理室 部 危機管理 課 評価責任者(課長名)		岩田

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	1	暮らしの確かな安全・安心を確保します	後期実施計画の位置付け	
			施策	7	地域防災力の向上と災害に強いまちづくりの推進	無	
	2	事業開始年度	平成 30 年度		終了(予定)年度	— 年度	
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	大気汚染防止法、大阪府生活環境の保全等に関する条例、石綿障害予防規則、建設リサイクル法				
	4	関連計画					
5	事業実施の経緯	今後、老朽建築物の解体工事の増加が予想される中、様々な側面からアスベスト飛散を確実に防止し市民の健康を守ることが求められている。危機管理課においては、アスベスト対策を所管する各部局の連携を統括し、取組みを推進することにより、本市におけるアスベスト対策を強化する。また、各部局間連携を図るほか、部局間に跨るテーマについて啓発事業を実施する。					

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()				
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	全市民				
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	アスベストに対する正しい知識、アスベストばく露による健康への影響、現在アスベスト疾患等の健康に不安を抱える方への検診の案内等について、市民対象のアスベスト講演会を開催する。				
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	中皮腫・アスベスト疾患患者と家族の会と連携協力し、講演内容、演者を決定の上、講演会を実施する。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()					

Ⅲ. 投入量

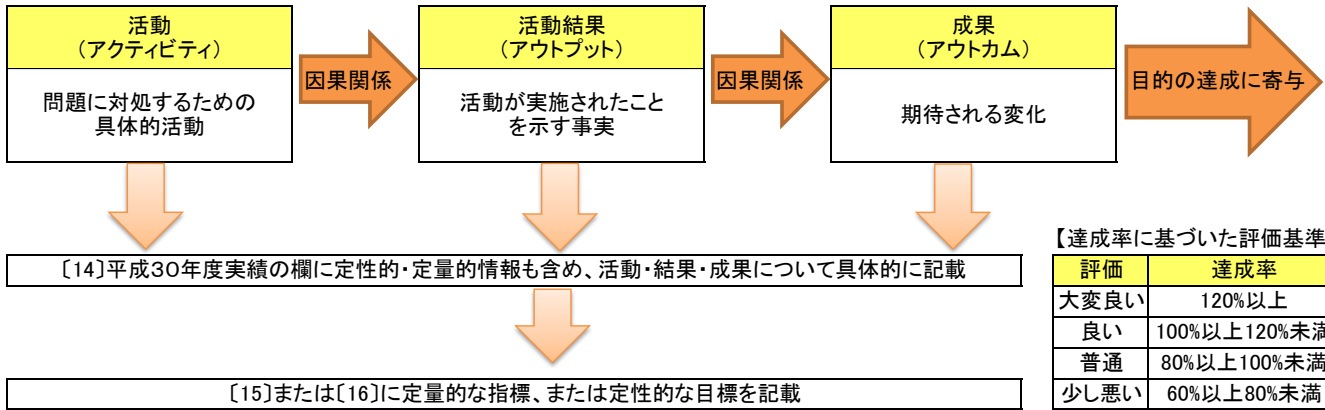
	項 目	単 位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	0	0	129	161	
	主な事業費内訳	講演会開催関係	千円			43	161
		防じんマスク関係	千円			87	
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円				
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円				
		その他()	千円				
		一般財源	千円			129	161
	12	人件費 (b)	千円	0	0	12,300	10,125
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	0	0	12,429	10,286	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	アスベスト対策事業	シート番号	02-09
-------	-----------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績							
活動実績と成果	14	「アスベスト講演会」 10月28日(日)、13～15時30分、市役所本館3階大会議室で。無料。 ▽第1部＝テーマは「アスベストの健康影響について」。講師は近畿大学准教授・東賢一 氏 ▽第2部＝テーマは「それぞれのアスベスト禍～輸入1000万トンがもたらしたもの～」講師は中皮腫・アスベスト疾患・患者と家族の会 古川和子 氏 また、堺市健康部から健康被害に対する市の施策について報告。 「アスベスト勉強会」(※NPO法人 東京労働安全衛生センターと共催) 2月11日(祝日)、13～15時、市役所本館3階大会議室で。無料。 ▽第1部 講演 1 「アスベストとは何か?その危険性について」 講師 NPO法人 東京労働安全衛生センター 外山 尚紀 氏 2 「築地市場でのアスベスト対策」 講師 中皮腫・じん肺・アスベストセンター 永倉 冬史 氏 3 「堺市でのアスベスト対策について」 講師 堺市 危機管理課 ▽第2部 体験ワークショップ 「目で見るアスベスト」 講師 愛知教育大学 榊原 洋子 氏					
	15	アスベスト講演会の開催	回	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
			目標値			1	1
			実績値			2	
			達成率			200%	
			評価			大変良い	
		算出方法・設定根拠など	講演会を開催し、アスベストに対する知識の普及啓発を目標とする。				
	16	講演会参加者数	人	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
			目標値			200	200
			実績値			149	
		達成率			75%		
		評価			少し悪い		
	算出方法・設定根拠など	平成29年度の講演会の参加者数を目標とする。					

業績の分析

	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
17	(参加受付方法の変更) 平成29年度に行った同内容の講演会では事前申し込み不要で定員を設けていなかったが、当初予定していた100名程度参加者見込みに対して、当日200名の参加者があったため、会場の設営や資料準備の対応で開催に支障を来した。そのため平成30年度はメール、電話、電子申請を用いた事前申請を行う方式に変更した。 (講師・講演内容の変更) 平成30年度はアスベストに対する正しい知識を啓発するため、講師を変更し、アスベストによる健康リスクを近畿大学の東准教授から、アスベストに関する知識が無い方にも非常にわかりやすく講義いただいた。講演後のアンケートでは講演内容が「大変良かった」・「良かった」の割合が合わせて88%であったことから講演の効果は高かったと考えている。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。